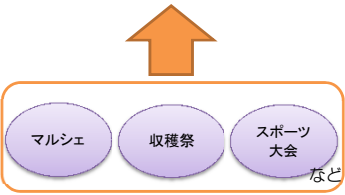
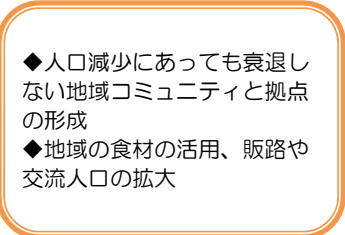


地方創生推進交付金を活用した事業の平成30年度実績に係る評価及び今後の取組の方向性(検証結果)

※KPI…Key Performance Indicatorの略。政策ごとの達成すべき成果目標として設定するもの												
事業名	事業の背景	事業の概要	事業効果	KPI※	目標値 (計画期間累計)	単年度目標	平成29年度 実績	事業費(円)	単年度目標	平成30年度 実績	事業費(円)	令和元年度の取組状況 (事業内容、年度途中の実績など)
美里の未来を見つめ す事業 (三み一体事業)	津市は、平成18年1月1日に10市町村が合併を行っているが、合併した旧市町村の一つである旧美里村を範囲とする美里地域は、江戸時代、伊賀街道の重要な宿場として栄えてきた歴史があり、今もなお数多くの歴史的資産が存在する。また、当該地域は、標高819メートルの経ヶ峰のふもとにある中山間地で、清流長野川が走る、豊かな自然が残る地域である。そしてそのような環境で育んできた、人と人との繋がりが強いコミュニティがいくつか形成されている。	平成29年度から地域内3小学校と1中学校を統合する義務教育学校「みさとの丘学園」を開校し新たな教育実践に取り組むこととしているが、閉校する3小学校区では、それぞれ人と人の繋がりが強く、地域の未来に向けた取組を進めたいという意欲を持つコミュニティが形成されている。	◆平成30年度は、3つの協議会がそれぞれのテーマやコンセプトに基づいた事業の企画、実施を行い、各協議会が今後の「活用」へのベースとなるものを鮮明にしてきた。	各小学校区で地域づくりに携わる地域の方々の人数の総計	260人	40人増加	40人 (達成)		100人増加 ※累計140人増加	100人 (達成) 【KPI増加分の累計(実績)】 140人 (達成)		
				各小学校区での取り組みを通じて創出する地域外からの集客数:360人 ※計画期間(5年)合計	360人	100人増加	4,800人 (達成)	(総事業費) 1,500,000 (うち交付金 充当経費) 735,000	100人増加 ※累計200人増加	100人 (達成) 【KPI増加分の累計(実績)】 4,900人 (達成)	(総事業費) 1,500,000 (うち交付金 充当経費) 735,000	【令和元度の取組について】 ◆長野地区では、昨年度までの「美里にたくさんの人を呼び込む」ための取り組みとして、2年間の活動をふまえ、「自立した活動形態」を目指した方針を策定し、「大人が学べる学校」構想を論議していきます。また、人が集まるイベントとして、B・BQ大会(仮称)の開催を目指して準備している。合わせて、引き続き、校舎やグラウンド、体育館を活用しての取り組みを積極的に呼び込む取り組みも行っている。
				イベントにおける年間集客数:1,100人 ※計画期間(5年)合計	1,100人	600人増加	11,350人 (達成)		300人増加 ※累計900人増加	増加せず (未達成) 【KPI増加分の累計(実績)】 11,350人 (達成)		◆辰水地区では、継続、断続的に施設の活用が行われる取り組みを定着化させようとしている。「放課後子ども教室」や、「たつの和カフェくら」の開催、地域イベントの定着化など、地域に根差した取り組みができる場にしていく方向性を検討していく。



閉校する3小学校の活用



評価と今後の取組みの方向性(検証結果)
KPIについては、「イベントにおける年間集客数」以外の目標値はすべて上回っており、「イベントにおける年間集客数」についても、計画期間(5年間)で年間1,100人を目指すという中で、計画初年度(平成29年度)において既に11,350人と目標値を大きく上回り、平成30年度においてもほぼ横ばいとなる11,000人の来場をいただくことができた。
また、移住・定住にまでは現時点では結び付いていないものの、活動に参加していただける方は確実に増えており、関係人口の創出につながっていることから、こうした取組をさらに推進し、さらなる地域活性化に取り組む。
自主運営という部分については、各地区において懸案事項となっており、議論は進められているものの、具体的な方策が見いだせていないことから、持続可能な事業運営に向け、引き続き、調査・検討を進める。